

II . 3. 計画の要点等

建築計画、構造計画及び設備計画について、次の(1)～(8)の要点等を具体的に記述する。  
 なお、要求図面では表せない計画についても記述する。

(1) 周辺環境に配慮して、建築物及び屋外施設の配置について考慮したこと


(2) 各部門諸室の断面構成について配慮したこと


(3) 常設展示室における絵画の鑑賞経路及び避難経路の計画について考慮したこと


(4) 美術品の搬入経路の計画について考慮したこと


(5) 地盤条件(地表(G.L.)から2mの深さまでは表土、2m以深はN値=20以上の密実な砂質地盤である。なお、水位はG.L.-2.5mである。)及び「経済性」を踏まえて、採用した基礎構造の形式について考慮したこと


(6) 建築物全体の「構造種別・架構形式」、「スパン割り」及び「主要な部材の断面寸法」について考慮したこと

構造種別 架構形式 スパン割り	
主要な部材 の断面寸法	

(7) 市民ギャラリー及び常設展示室の空調計画について考慮したこと

市民ギャラリー	
常設展示室	

(8) 環境負荷低減(熱負荷の抑制、省エネルギー効果)の手法として、「太陽熱」、「地中熱」、「井水」のうちから2つ選択し、これらの利用方法及び省エネルギー効果について考慮したこと(選択したものを○で囲むこと)

(○で囲む) 太陽熱 地中熱 井水	利用方法 及びその 省エネ ルギー 効果	
(○で囲む) 太陽熱 地中熱 井水	利用方法 及びその 省エネ ルギー 効果	

答案作成時間

エスキス	h	m
作図	h	m
記述	h	m
計	h	m

試験場	受験番号	氏名
	□□ - □□□□□□	